

【担当教員名】 成嶋 隆	対象学年	3	対象学科	作業 社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択 必修
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

社会福祉士の業務に最低限必要な現行法の基礎理論を理解することを目的として、主に民法の基礎知識を習得する。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

- 1 社会生活における法の作用や役割について理解する。
- 2 憲法の基礎知識を踏まえ、民法の財産法及び家族法の基礎を理解する。
- 3 基本的人権、権利擁護、成年後見制度等、社会福祉士に必要な事柄について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	法の基礎知識		講義
2	財産法の基本原則①私有財産尊重の原則（１）		講義
3	財産法の基本原則①私有財産尊重の原則（２）		講義
4	財産法の基本原則②契約自由の原則（１）		講義
5	財産法の基本原則②契約自由の原則（２）		講義
6	財産法の基本原則③過失責任主義（１）		講義
7	財産法の基本原則③過失責任主義（２）		講義
8	物権の基礎①		講義
9	物権の基礎②		講義
10	債権の基礎①		講義
11	債権の基礎②		講義
12	家族法の基礎		講義
13	婚姻		講義
14	親子・扶養		講義
15	相続		講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	ポケット六法・2006年版 有斐閣 2006年			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

学期末に実施する筆記試験による。

【履修上の留意点】